

# タックス ファンタスティック TAX FANTASTIC!!

第33回  
テーマ

## 暦年贈与廃止は税理士の敵か味方か?



たくす  
田久巣

田久巣会計事務所の代表で  
公認会計士・税理士。

45歳男性。

田久巣会計事務所の代表の田久巣だ。昨年12月に令和3年度の税制改正大綱が発表されたが、会計事務所・金融機関・その関連業界で物議を醸しているのが、贈与に関する項目だ。今後は、毎年税金を払わない程度に少しづつ贈与しても、一気に多額を贈与しても、結局は相続とセットで税金を払うことになり、メジャーな相続税対策である「暦年贈与」が使えなくなるかもしれないのだ。今回も感染症対策のためのオンライン会議でお届けする。



えりいと  
襟糸

一流大学卒のエリート  
税理士で知識が豊富な  
のだが…。入所5年目。  
35歳独身男性。



ぜいた  
税太

税理士を目指しながら  
働く28歳男性。  
入所2年目。  
妻子あり。



かんこ  
監子

会計監査とデューディリジェンスと恋愛をこよなく愛する30歳女性公認会計士。

監子 税太君、先月のオンラインデートの話なんだ  
けど。

税太 あ、先月号を読んでいない読者の方へ説明す  
ると、監子さんがマッチングアプリでいいな  
と思った人とオンラインデートするって話でした  
ね？結果、どうだったんですか？

監子 悔しいけど誰かさんの見立て通り現実は厳し  
くてダメだった！オンラインで話していたとき  
は盛り上がって、後で贈りたいものがあるつ  
て言うからワクワクしてたのに、あとでLINE  
見たらなぜか象さんのスタンプがあるだけ。  
意味がブー！(#^Д^#)

襟糸 「機会はどの場所にもある。釣針を垂れて常  
に用意せよ。釣れまいと思う所に常に魚あり

監子 byオウディイウス。

監子 あら、襟糸先輩、いつもは名言を使って怒らせ  
てくるくせに今回は励ましてくれるのね。

襟糸 2000年以上前の古代ローマの天才詩人だっ  
てこう言っているのだ。釣糸をどんどん垂ら  
すべきだな。むしろ釣糸に豪華な餌を付けて  
監子君から贈り物をしたらどうだ？

監子 貢ざ物ってことでしょう？それはダメ。またダメ  
男にはまってしまうから。

襟糸 贈り物や貢ざ物で思い出したが、税太君、この  
間の税制改正大綱で発表された、暦年贈与が、  
廃止される可能性についてお客様にご案内し  
たか？田久巣代表からも指示があつただろ？

税太 年間110万円までの贈与税の非課税枠を利

筆者 天野 大輔(あまの だいすけ)

1979年生まれ。公認会計士・税理士。税理士法人レガシ副代表/代表社員パートナー。慶應義塾大学卒業、同大学院修了(フランス文学を研究)。情報システム会社でシステムエンジニアとして勤務。その後公認会計士試験に合格、監査法人兼コンサルティング会社に入り、会計監査、事業再生、M&A支援等を行う。その後日本で最大級の相続税申告数実績のある税理士法人レガシへ入社。相続・事業承継対策の実務を経て、プラットフォームの構築を担当。2019年7月には会計事務所向けWebサービス「Mochi-ya」をリリース。2020年8月にはシニア世代向けWebサービス「相続のせんせい」をリリース。主な著書『改訂版 はじめての相続・遺言100問100答』(2017年、明日香出版、共著)。

会計事務所向け  
Webサービス/  
QRコード  
[Mochi-ya]  
好評公開中！

用して少しづつ贈与を行うっていう、相続税の節税対策が使えなくなるかもという話です  
よね。特に資産家の財前様はまさに我々の提案で相続対策として毎年少しづつお子さんや  
お孫さんに贈与していたので、びっくりして  
いました。「お宅の提案だったでしょ？」って言わ  
れたときはドキッとしたが、「まだどうなる  
かわからないから」ってことで矛を認められて  
ほっとしました。

監子 私が以前IPO(株式公開)のお手伝いをした外  
資本企業の経営者の方は、日本も今後は欧  
米と同様に相続と贈与が一体になって、いつ  
生前贈与をしても結局相続のときに加算され  
るようになるんじゃないかなって。この間一緒  
にお仕事した金融機関の方も、制度の廃止に  
よって富裕層向けの金融商品に影響がない  
か心配していたわ。

田久巣 フフ、乱入して失敬。盛り上がっているよう  
だね。ここで1つ質問だ。なぜ政府はこのよ  
うな暦年課税制度(1~12月の1年間に受け  
た贈与に対して課税する制度。ただし、受贈  
者1人あたり年間110万円までは非課税とな  
る)を改正しようとしているんだと思う？

襟糸 大綱には資産の移転をより早いタイミングで  
行うよう促進するためと書いてあります。今

の制度では、長期間かけて少しづつ贈与す  
れば節税できるので、資産の移転が抑制され  
ペースが遅くなるからじゃないかと。  
僕としては、単純に富裕層が生前対策で贈与  
を巧みに使って相続税を節税すると政府の税  
収が減ってしまって困るからだと思います。  
資産の移転が遅れるっていうのは後づけの  
理由のような気もしますね。たくさんお金を  
使って経済を回すべきという考えはわかりま  
すが、僕だったらやっぱり自分の家計を優先  
して考えちゃいますから。

田久巣 フフ、税太君、さすが家計を背負っているだ  
けに鋭いね。確かにそれは僕も思うよ。ただ  
もちろん大義もあるから襟糸君も正解だ。ち  
なみに、監子君がオンラインデートした彼氏  
も正解じゃないかな？

監子 いや彼氏じゃないですよ！ん？正解ってどう  
いうことですか？

田久巣 贈りものをしたい、つまり君に贈与(ぞうよ)  
したいってことでしょう？象のスタンプを送って、  
これが「象よ(ぞうよ)」って。洒落(シャレ)が効  
いていて粹じないか！

監子 代表、それは恐縮ながら不正解です…。女性  
は洒落「落」では「落」ないんです！あら、これ  
も漢字のダジャレ？(笑)



### 今回のポイント

「贈与税は相続税の補完としての役割を果たしている」。税理士試験で相続税法を勉強している方にとっては馴染み深いフレーズだろう。しかし上の話の通り、この馴染み深い常識が非常識になる時代が来るかもしれないのだ。もともと民法では特別受益という考え方があり、遺産分割で不公平にならないように、特定の誰かに特別な贈与があった場合は相続財産にそのままプラスして遺産の分け方を考えるというルールもあるが、今回の大綱で示唆された暦年課税制度の改正や相続と贈与の一体化によって、このような考え方方に近づくのかもしれない。さて、ここでタイトルの質問だが、答えは「味方になる」だと思っている。贈与を表すGiftには「天賦の才能」という意味がある一方、ドイツ語になると「毒」という意味に変わる。ただでさえ薬にも毒にもなる複雑な構造を持った贈与。改正されれば税理士のような専門家でなければ対応が難しくなるため、今後はより専門家としてお客様の力になっていくだろう。